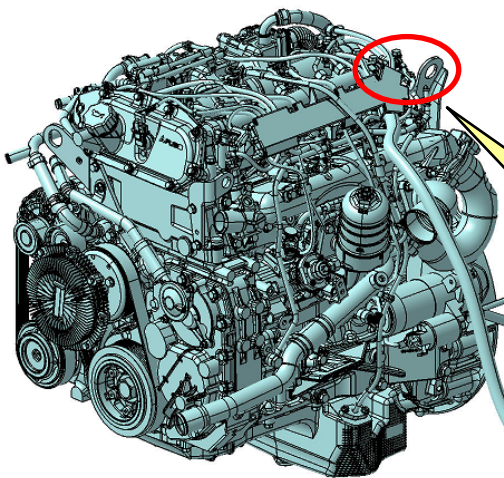


改善箇所説明図

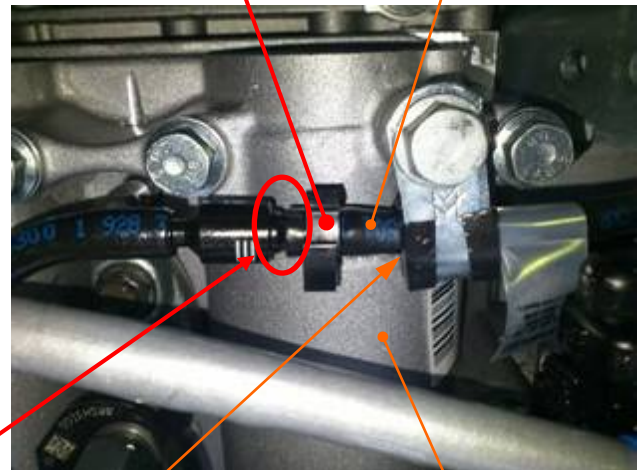


エンジン

クランプ

戻り側燃料ホース

↑ 車両後方



《上方視》

緩衝用ゴム

エンジン上面

基準不適合発生箇所

小型トラック・バスにおいて、戻り側燃料ホースをエンジン本体に固定する緩衝用ゴムの製造が不適切なため、ゴムから溶出した物質（フタレート）による影響で燃料ホースがゆるみ、燃料ホースが接続先（オリフィス）から外れて燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、戻り側燃料ホースの接続部にクランプを追加する。

注 : は、追加する部品を示す。

識別 : 作業完了車には、所定の位置に「LT108」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。

トラック : 助手席リヤドアピラー스트ライカー付近

バス : 車両左後方点検リッド裏